

せつやく・無駄なく 住宅ローン必要書類準備チェック

① 住民票の謄本 **1通**

市(区)役所にて申請します。費用は約200円前後かかります。

※謄本とは、家族全員及び本籍の記載がある住民票のことを指します。

戸籍謄本と間違えないようにしましょう。

② 印鑑証明書 **1通**

住宅ローン申し込み者のものを市(区)役所にて申請します。

費用は200円前後かかります。

※連帯債務者(複数者での申込み)の場合は債務者全員の証明書が必要になります。

③ 納税証明書 **1通**

印鑑証明書申請同様となり、又、収入合算者の方も必要となります。

※申請方法の注意：現在の年度で申請すると昨年1年分の証明書が発行されます。

ローンに必要なのは直近の1年間分の証明になります。

④ 課税証明書 **1通**

納税証明書申請同様となります。

⑤ 源泉徴収票(原本) **1通**

毎年末か年始に、勤務している会社から発行されるもので、勤務会社が証明する過去直近1年間の収入証明となります。収入合算者や複数者での申し込みの場合は各々必要となります。

⑥ 社会保険証の写し **1通**

金融機関が社会保険証により確認する項目は被保険者となった日(入社日)です。また、国民健康保険者の場合は国民健康保険納付確認等の為、提出します。

⑦ 身分証明書(免許証・パスポート等)

収入合算を予定している場合は、ローン申し込み者と合算者、双方必要となります。

⑧ その他、必要な場合

頭金が少ない場合や、勤続年数や収入額等が金融機関の規定を下回る場合には、取得済の資格証の写しを提出する事により、融資審査が緩和される場合があります。

※自営業者の方は、上記の書類に加え、確定申告書や決算報告書の他に税務署にて納税証明書、その1、その2、その3を直近の3年間分各々1通申請準備が必要です。

注意事項

不動産会社へ代理する場合、ローンの申し込みを同時に複数の金融機関へ申し込みをすると、個人情報漏洩により、融資が受けづらくなる場合があります。また、売買契約書や源泉徴収書等の改ざんをして申し込みをした場合、公文書偽造の違法行為となりますのでご注意ください。

